

地域雇用創造実現事業 平成22年度採択地域

「かわさき基準」(通称KIS: Kawasaki Innovation Standard)の理念を活かした 地域雇用創造の実現【神奈川県川崎市】

川崎市は、神奈川県かわさきしの北東端に位置する政令指定都市で、電気、機械製造など多くのものづくり企業が集積する地域である。当該地域は、福祉産業都市を目指して、ものづくり技術を福祉用具等に応用し、市の産業の新たな柱として育成する取組をはじめており、介護施設の現場に、新たな福祉用具、機器、システム、サービスを試行的に投入し、福祉環境の改善等その効果の検証を行うモデル事業及びモデル事業の実施状況の情報発信等を行うことにより、福祉ものづくり分野の活性化を図り、雇用機会の拡大を目指す。

・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数:5名

主な事業内容

- モデル事業の実施
 - ・ モデル事業の対象施設を選定
 - ・ モデル事業の具体的な目的の設定(サービス面、労働環境面等の現状把握、分析を行ない、課題を抽出し、モデル事業により改革を図る具体的な内容、目的の設定を行う)
 - ・ 課題の解決のために必要な機器、システム、サービス等の選定を行う
 - ・ 6ヶ月を目安としてモデル事業の計画を策定
 - ・ 事業のモニタリングと効果の把握(施設の状況を適宜モニタリングし、事業の効果を把握)
- 波及的効果の検証
 - ・ 福祉環境の改善などモデル事業実施による効果の検証を行う
- 情報発信
 - ・ ホームページを利用した実施状況の情報発信及びシンポジウムでの成果報告

人口:1,340,801人
(平成20年3月31日現在)

川崎市

